

# 宮城県スポーツ少年団種目別交流大会 新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

## 1 大会開催における基本的な考え

参加者が安全・安心に大会に参加できるよう、宮城県及び日本スポーツ協会ならびに中央競技団体の新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインに基づき大会を実施する。

## 2 大会開催の条件

- (1) 宮城県において、緊急事態宣言が発令されていないこと。
- (2) 通常の教育活動が行われていること。
- (3) 競技団体及び利用する施設を管理する自治体（指定管理者）が示す新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインを遵守し、大会運営が行えること。
- (4) 大会関係者及び参加者（団員・指導者・保護者等）が事前に宮城県及び市町村が示す新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインを十分に理解していること。

※条件が整わない場合は、関係者と協議し、宮城県スポーツ少年団において大会中止の判断を行う。

## 3 大会開催に向けての対応：主催者

### ①大会参加募集時の対応

大会開催にあたり、感染拡大防止のため参加者が遵守すべき事項を明確にし、大会要項等で代表者に事前に周知する。

#### 【大会参加の条件】

- 参加団員に体調不良者（発熱・咳・咽頭痛などの症状を持つ者）がいないこと。
- 団員の同居家族や身近な知人に感染が疑われる者がいないこと。
- 大会開催日の過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航又は当該在住者と濃厚接触がないこと。
- 大会前において、通常練習が継続的に行われていること。

#### 【大会参加時の留意事項】

- マスクを持参すること。

(競技を行っていない際や会話をする際は、マスクを着用すること。)

- 他の参加者等との距離を1 m以上確保するよう努めること。
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をおこなうこと。
- 大会開催中は大きな声での会話、応援等は控えること。
- 通路等の場所取りや保護者同士のお茶飲み等を控えること。
- 感染拡大防止のため主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。

### 【大会当日の提出書類】

新型コロナウイルス感染者が発生した場合に備え、参加者より次の書類の提出を求める。

(参加チームの提出書類)

- 大会参加に係る同意書(様式1号)
  - 参加者名簿(団員・指導者・保護者)(様式2号)
- (運営者側の提出書類)(様式3号)
- 大会役員(スタッフ)名簿

※提出された名簿は、宮城県スポーツ少年団にて保管し、大会終了1カ月後にシュレッダーにて破棄します。

### ②施設の利用条件の確認

施設管理者と打ち合わせを行い、利用条件等の確認を行う。

## 4 大会当日の対応：主催者

### 【準備・確認すべき事項】

#### ①手洗い場及びトイレの確認

- 手洗い場には石鹸(ポンプ型が望ましい)を用意すること。
- 「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること。
- トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、水洗トイレのレバー等)については、こまめに消毒すること。
- トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示すること。(施設管理者に確認)
- 手洗い後に手を拭くためのペーパータオル(使い捨て)を用意することも考えられる。  
(参加者にマイタオルの持参を求めてもよい。布タオルや手指を乾燥させる設備については使用しないようにすること。)
- 手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること。  
(アルコール等の消毒剤は、可能な限り県本部で準備する。)

## ②更衣室・休憩・待機スペース

- 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避けること。（障害者の介助を行う場合を除く。）
- ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じること。
- 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ・ロッカーの取手・テーブル・椅子等）については、こまめに消毒すること。
- 換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮すること。

## ③大会会場の管理

- 大会を室内で実施する場合には、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行う。
- 換気設備を適切に運転すること。
- 定期的に窓を開け、外気を取り入れる等の換気を行うこと。

## ④ごみの廃棄

- ゴミは、原則、各自で持ち帰りとする。
- やむを得ずゴミを回収した際は、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する際は、マスクや手袋を着用すること。
- ゴミを回収した後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒をすること。

## ⑤受付時の対応

- 受付窓口には、手指消毒剤を設置すること。
- 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように表示する（状況によっては、発熱者の体温を計測し、37.5℃以上の場合は入場を制限する。）
- 人と人が対面する場所は、アクリル板、透明ビニールカーテン、フェイスガードなどで遮蔽すること。
- 参加者が距離をおいて並べるように目印の設置等を行うこと。
- 受付担当には、マスクを着用させること。
- 受付は原則、生徒に担当させないこと。やむを得ず生徒に担当させる場合は、感染の防止対策を徹底した上で行わせること。
- 受付時の混雑を避けるため、チームごとの入場時間等を決めるなどの対応を行うこと。
- 参加料等の現金のやりとりはなるべく控えること。
- 入場場所を1カ所にするなど、不特定多数が来場しないように工夫すること。

#### ⑥ 監督会議やミーティング

- ❑ 三つの密を避けておこなうこと。
- ❑ 会話時にマスクを着用するなどの感染防止のために十分配慮すること。
- ❑ 参加チーム（指導者・団員・保護者）に対し、本ガイドラインを徹底するよう指導すること。
- ❑ コロナウイルス感染症防止の留意事項を説明すること。

#### ⑦ 開・閉会式

- ❑ 参加者が一堂に介して行う開・閉会式は、極力行わないこと。
- ❑ 開・閉会式を行う場合には、参加者にマスクを着用させ、選手・役員の距離を1 m以上確保するよう努めること。
- ❑ 閉会式で表彰伝達を行う際は、マスク・手袋を着用のうえ簡素化して行うこと。

#### ⑧ 競技中の留意事項

- ❑ 運動・スポーツ中に、唾や痰をはくことは極力行わないように指導すること。
- ❑ タオルや飲料水の共用はしないように指導すること。
- ❑ 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにするよう指導すること。
- ❑ 大声での声援は控え、拍手のみの応援とすること。
- ❑ 場内アナウンスで、コロナウイルス感染症防止関連の留意事項を放送すること。

### 5 大会参加における単位団の対応：代表指導者の留意事項

代表指導者は、日常的に団員の体調管理や活動状況を把握するとともに、大会当日も無理のない大会参加に努めること。

#### ① 大会申込時に代表指導者が対応すべき事項

- ❑ 参加団員の活動状況を把握すること。  
(継続的な活動が行えていない場合は、参加を見合わせること)。
- ❑ 新型コロナウイルス感染症に関するガイドラインの周知と保護者からの大会参加の同意を得ること。

## ②大会当日に確認すべき事項

- 参加団員・指導者・保護者の体調確認

大会開催 2 週間以内に以下の症状がある場合は、大会に参加できない。

- ①平熱を超える発熱（概ね 37.5℃以上）
- ②だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
- ③臭覚や味覚の異常
- ④体が重く感じる、疲れやすい等
- ⑤新型コロナウイルス感染症とされた方との濃厚接触が認められる場合
- ⑥同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ⑦大会当日の過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航又は当該在住者と濃厚接触が認められる場合

## ③大会当日の提出書類

代表指導者は、参加団員・指導者・保護者の体調を管理し、以下の内容が記載された名簿を受付に提出すること。

### 【提出書類】（指定様式）

- 大会参加に係る同意書（様式 1 号）
- 参加者名簿（団員・指導者・保護者）（様式 2 号）

## ④大会終了後

- 代表指導者は、大会終了後に主催者との連絡がとれるよう配慮すること。
- 大会終了後の参加者の体調を管理し、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに宮城県指定のコールセンター及び主催者に連絡すること。  
対応については、「新型コロナウイルス感染症発症時の連絡体制」フローチャートを確認すること。

## 6 団員及び保護者の遵守事項

### ①試合中の配慮事項

- 本ガイドラインの遵守に努めること。
- 感染拡大防止を考慮し、引率・応援は最小限の人数で対応するよう努めること。
- 試合中に、唾や痰をはくことは極力行わないように指導すること。
- タオルや飲料水の共用はしないように指導すること。
- 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにすること。

- 大声での声援は控え、拍手のみでの応援に心がけること。
- 通路等の場所取りや保護者同士のお茶のみ等を控えること。
- 感染拡大防止のため主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
- 他の参加者等との距離を確保するよう努めること。
- マスクを持参すること。（競技を行っていない際や会話をする際は、マスクを着用すること。）

## 【 連絡先 】

### ■宮城県健康電話相談口（コールセンター）

電話番号：022-211-3883 / 022-211-2882

受付時間：24 時間対応

### ■主催者

公益財団法人宮城県スポーツ協会

宮城県スポーツ少年団

〒981-0122 宮城県宮城郡利府町菅谷字館 4 0 - 1

宮城県総合運動公園

電話番号：022-349-9656

FAX 番号：022-356-8267

Mail miyagi-suposho@mspf.jp

### ■新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の利用にご協力願います。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)

・ App StoreまたはGoogle Playで「接触確認アプリ」で検索してインストールしてください。

[Google Play](#)

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.go.mhlw.covid19radar>

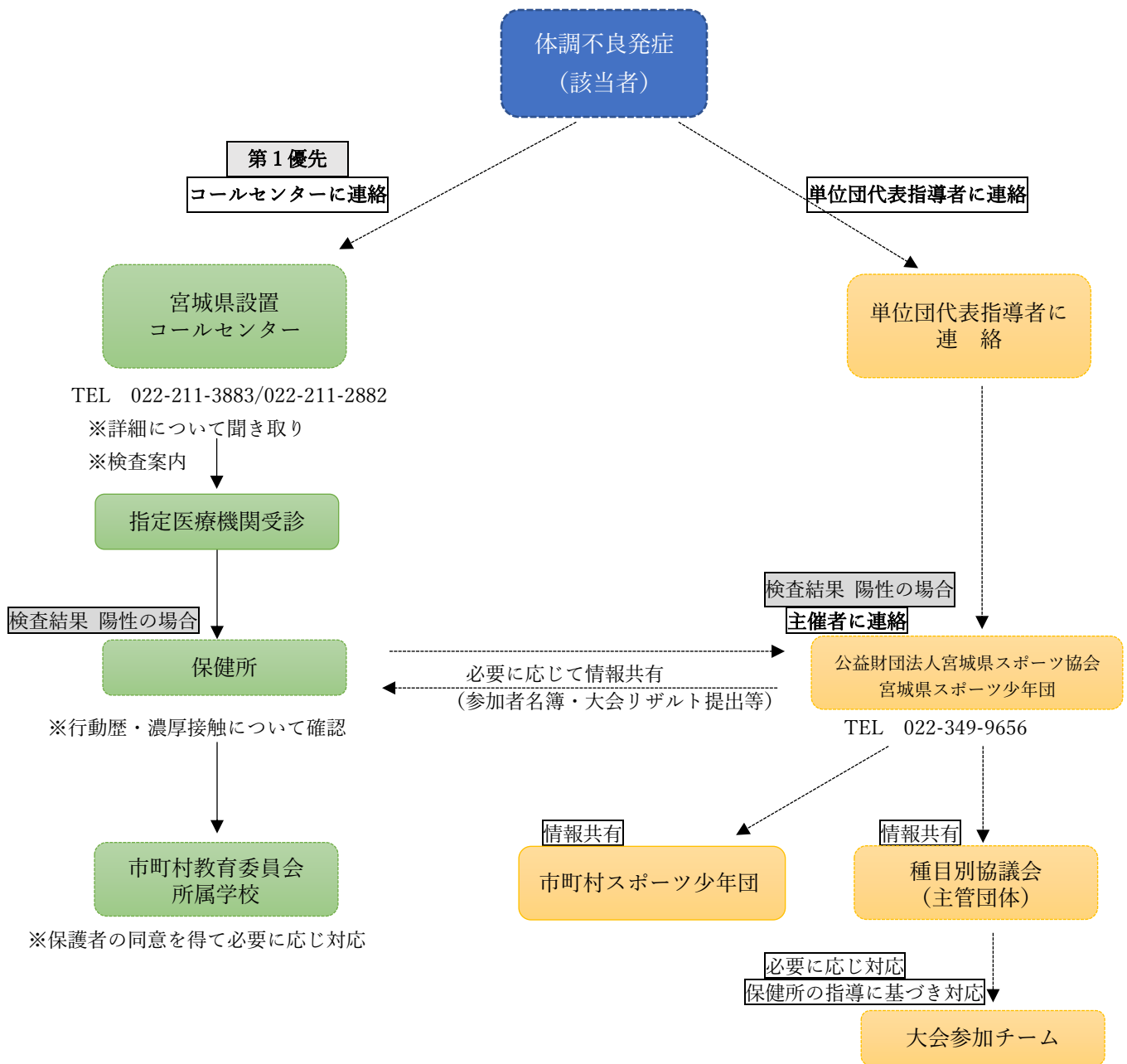


[App Store](#)

<https://apps.apple.com/jp/app/id1516764458>

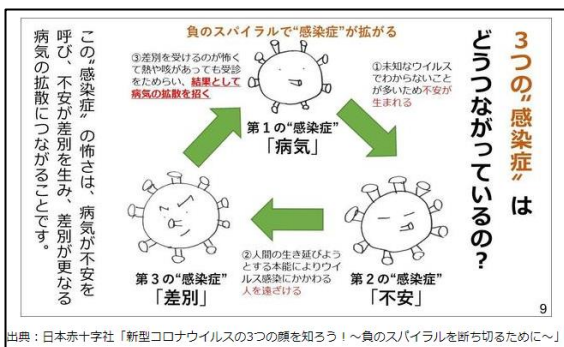


# 新型コロナウイルス感染症発症時の連絡体制



## 留意事項

- 1 宮城県及び保健所の指導に基づく対応とする。
- 2 感染者の風評被害を防止するため、感染者が特定されないように配慮する。



出典：日本赤十字社「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」

日本赤十字社ホームページより

[http://www.jrc.or.jp/activity/saigai/news/200326\\_006124.html](http://www.jrc.or.jp/activity/saigai/news/200326_006124.html)

(様式1号)

## 交流大会参加における新型コロナウイルス感染拡大防止対策同意書 兼交流大会参加者名簿

大会開催要項等に記載されている新型コロナウイルス感染拡大防止対策について十分に理解し、納得したうえで本大会に参加します。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、国や宮城県から接触者特定の情報開示を求められた場合には、参加者名簿を開示することについて同意します。

令和 年 月 日

所 属 団 \_\_\_\_\_ 所属市町村 \_\_\_\_\_

代表指導者 \_\_\_\_\_

〒

代表者住所 \_\_\_\_\_

※確実に連絡が取れる番号を記入してください。

代表者連絡先 \_\_\_\_\_

※本用紙と参加者名簿を併せて、大会当日に受付にご提出ください。

※本用紙は、公益財団法人宮城県スポーツ協会宮城県スポーツ少年団が保管し、新型コロナウイルス感染症予防対策に

関わる以外には使用いたしません。

※大会終了1か月間以内に感染者が発症しなかった場合は、宮城県スポーツ少年団においてシュレッダー破棄いたします。

※本用紙は、宮城県スポーツ協会ホームページからダウンロードできます。

宮城県スポーツ協会 → スポーツ推進課 → 様式一覧 → スポーツ少年団

[https://msports.mspf.jp/index\\_download/](https://msports.mspf.jp/index_download/)

